

上諏訪温泉しんゆ 萃 sui-諏訪湖

諏訪湖周辺MAP



温泉・自然・歴史に出会える諏訪。

諏訪地方の蔵元

諏訪九蔵

八ヶ岳、霧ヶ峰の裾野に湧き出した清冽水。厳冬の地で生まれた諏訪地方の地酒に大自然とロマンを感じてください。



真澄

1662年創業の老舗酒蔵。
株舞姫
諏訪市元町1-16 ☎(0266)52-6161



舞姫

進化する酒造を目指します。
宮坂醸造株
諏訪市諏訪2-9-25 ☎(0266)52-0078



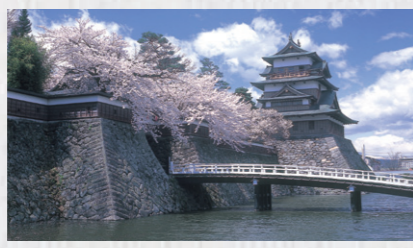
麗人

寛政元年創業、歴史と水の蔵
麗人酒造株
諏訪市諏訪2-9-21 ☎(0266)52-3121



本金

笑顔をつくる酒。最高の一杯を目指して。
酒ぬのや本金酒造株
諏訪市諏訪2-8-21 ☎(0266)58-0161



高島城

諏訪湖に浮かんでいるように見えることから、浮城と呼ばれる高島城。天守閣からは諏訪湖の全景を眺めることができます。
☎(0266)53-1173(諏訪市ホームページ)



諏訪大社上社

諏訪大社上社本宮は信濃一の宮。全国に1万以上ある諏訪神社の総本社。建御名方命を祀ります。7年に1度御柱大祭が行われます。
☎(0266)52-1919



諏訪大社下社

全国に一万余の御分社を持つ諏訪大社は、わが国最古の神社の一つであり、下社には春宮と秋宮があります。7年に1度御柱大祭が行われます。
☎(0266)27-8035



諏訪市間欠泉センター

間欠泉と七つの温泉の湧出口「七ツ釜」から漂う湯けむりを楽しめます。展望抜群の3階「花火館」には「諏訪湖の花火」の写真や資料が展示されています。
☎(0266)52-8282



諏訪市博物館

諏訪市博物館は諏訪大社上社に対面し、諏訪の時間、信仰をテーマとして諏訪の歴史、風土を映像や音を使いながら展示しています。
☎(0266)52-7080



横笛

職人の技が織り成す神秘の雫。
伊東酒造株
諏訪市諏訪2-3-6 ☎(0266)52-0108



清酒ダイヤ菊

小津安二郎監督も愛した酒蔵。
諏訪大津屋本家酒造株
茅野市ちの2998 ☎(0266)72-2118



御湖鶴

品質にこだわった下諏訪町唯一の蔵元。
菱友醸造株
下諏訪町3205-17 ☎(0266)27-8109



高天

ふるさとの心が生きる蔵元。
高天酒造株
岡谷市銀座2-2-17 ☎(0266)22-2027



神渡・豊香

若い蔵人が新しい感性で醸す酒蔵。
株豊島屋
岡谷市本町3-9-1 ☎(0266)23-1123

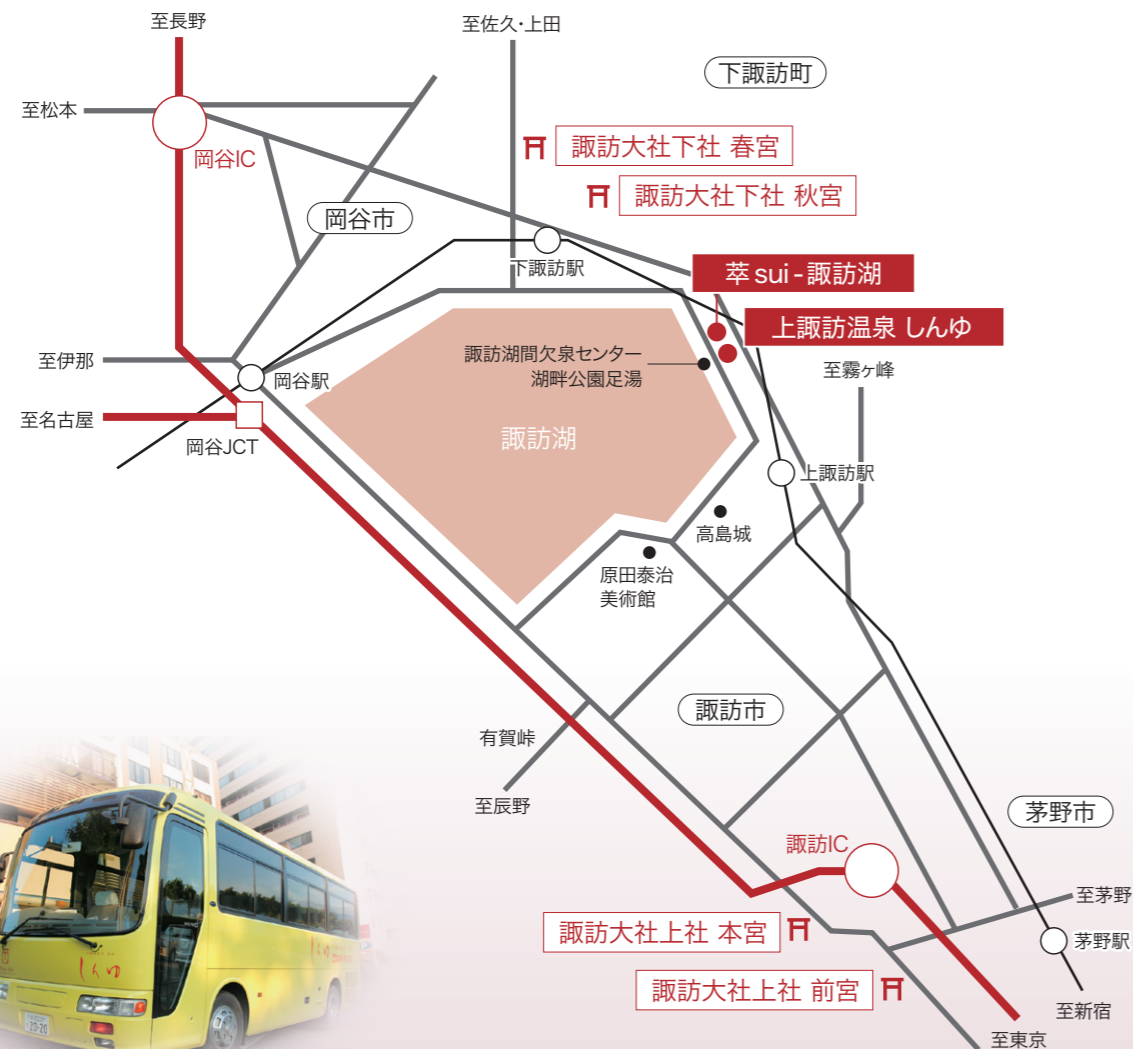
諏訪大社4社を巡る参拝無料バス

当館無料観光バス「しんゆ号」。ゆったりとしたバスで諏訪大社4社にご案内します。移動中には、当館オリジナルの音声ガイドにて諏訪の歴史をお楽しみいただけます。発車時間は午前9:20と午後13:20の2便。
ご宿泊者はチェックイン・チェックアウト後いずれもご自由にご利用いただけます。
ご希望の方はフロントへお申し付け下さいませ。ご予約承ります。

毎日/午前1便、午後1便 フロント前より

周遊バス時刻表

しんゆ → 上諏訪駅 → 上社前宮 → 上社本宮 → 下社春宮 → 下社秋宮 → 上諏訪駅 → しんゆ							
9:20発	9:25着 (特急9:15着)	9:45着 20分 10:05発	10:10着 40分 10:50発	11:20着 25分 11:45発	11:50着 30分 12:20発	12:35着 (特急13:28発)	12:40着
13:20発	13:25着 (特急13:19着)	13:45着 20分 14:05発	14:10着 40分 14:50発	15:20着 25分 15:45発	15:50着 30分 16:20発	16:35着 (特急17:22発)	16:40着



諏訪大社は、全国に1万以上ある諏訪神社の総本山で、大社と呼ばれるものは諏訪大社だけです。

諏訪湖を挟み南と北に分かれていて、日本でも珍しい四社体制（上社本宮、上社前宮、下社春宮、下社秋宮）。

本宮の祭神はタケミナカタの神様（建御名方神）。

タケミナカタの神は諏訪大明神、お諏訪さまとして親しまれてきました。

前宮は妻であるヤサカトメの神様（八坂刀売神）が祀られ、御夫婦なので“家庭円満の神さま”とも呼ばれています。



神気が満ちる 諏訪大社 上社 本宮

澄み渡った神気を感じられる荘厳な聖域です。祭神は日本の守護神ともいわれるタケミナカタの神様（建御名方神）。守屋山の麓に存在し山そのものが御神体。山は中部地方唯一の原生林です。
約8000万年前にできた日本列島を関東から九州まで縦断する大断層・中央線構造線上に位置し大地のエネルギーのあるスポットとしても注目を集めています。
断層の上には伊勢神宮、豊川稲荷、天河大弁財天社、分杭峠などもあります。



心を鎮めてくれる 諏訪大社 上社 前宮

元はひとが入れない禁足地だったので、自然のまま、森に存在する神社です。四社のなかでは最も規模が小さいですが、素朴で喧嘩はなく、心がゆっくりと鎮まる場所です。
諏訪湖の南に位置しており、お諏訪さま信仰発祥の地ともいわれています。昭和7年に伊勢神宮の御用材で建てられた本殿と十間廊があります。
本殿があるのは四社でここだけです。



しめ縄が不浄から守護 諏訪大社 下社 秋宮

神楽殿は1835年、奥にある拝殿は1781年と、歴史ある建物の多くが重要文化財です。青銅製の狛犬は170cmで日本一の大きさを誇っています。
秋宮のしめ縄は春日大社と同じ大きさで日本一。
縄は右巻きで不浄のものの侵入を防ぎ、春日大社は左巻きで、不浄のものが出ないようになっているそうです。
ご神木は正面に見える樹齢800年の“根入りの杉”。夜中にいびきをかき、葉を枕の下に入れると安眠できるといわれています。



清流で身を清められる 諏訪大社 下社 春宮

春宮の参道は諏訪湖とつながっており、脇には砥川（とがわ）の清流が流れ、中州には浮島社もあります。この浮島は神威により、大洪水でも沈まないといわれています。江戸時代の幣拝殿の唐獅子や猿の彫刻は、国の重要文化財。二股に分かれ根元でひとつになっている、“結びの杉”は、縁結びの御利益があるそうです。
参道にある“下馬橋”は、室町時代のもので下にはすべてのひとが身を清めたという御手洗（みたらし）川が流れています。